

2月15日は

国際小児がんデー



# 知ってほしい ~こどものがん~

## 《内容》

こどものがんを  
知ろう

がんの子どもを守る会  
ソーシャルワーカー

小児がん経験者  
谷山健太郎さん

トーク&ライブ

小児がんの  
こどもたちの  
絵画展

## 小児がんとは…

小児がんは主に15歳未満に発症するがんの総称です。

日本の小児がんの発生数は年間約2,500人、もっとも多いこどもの病死原因です。

小児がんは大人のがんとは異なり、生活習慣に起因するものではありません。

原因がわかっているものはほとんどなく、血液のがん（白血病・リンパ腫等）や固形腫瘍（脳腫瘍・神経芽腫・腎腫瘍等）といわれるものがほとんどです。

医療技術の進歩により、現在は約8割のこどもたちが治療を終え日常生活に戻りますが、治療後も様々な困難を抱え生活している方もいます。



CCAJ

公益財団法人 がんの子どもを守る会  
Children's Cancer Association of Japan

がんの子どもを守る会は、1968年10月に小児がんでこどもを亡くした親たちによって、小児がんが治る病気になってほしい、また小児がんのこどもを持つ親を支援しようという趣旨のもと設立され、こどもの難病である小児がんに関する知識の普及、相談、調査・研究、支援、宿泊施設の運営、その他の事業を行い、社会福祉及び国民保健の向上に寄与することを目的としています。



日時

2025年2月24日(月・祝)

13:30~15:00 展示は17:00まで開催します

会場

大和市文化創造拠点シリウス  
4階図書館 健康テラス

申込

不要 どなたでも 出入り自由